

会派代表質問

### 学童保育の受入態勢の拡充と 防災体制の充実で、住み良い町に

政 真 会

森 建二 議員



#### ○災害対策について

防災庁が正式に来年の令和8年度から発足すると発表がありました。執行部においては国の動向を確認しながら市の防災を進めて下さい。

問 JR外房線、土気トンネル入口線路脇は令和元年・5年の大雨で土砂が崩落し大きな影響が出ました。のり面補強工事の進捗状況は。

答 発災直後からJR東日本において復旧工事が進められて来たところです。令和7年3月にJR東日本から工事完了の報告を受け、現場を訪れ工事完了を確認しております。

問 まずは安心です。場所柄、大雨時の雨水は千葉市から流れる。

答 これまでに南玉周辺の流域の調査を行い、トンネル周辺の排水対策など、千葉市と協議を行ったところですが、今後も情報を共有、連携を図って参ります。

問 市HPの防災ポータル。災害時に情報の在りかがわかりづらい。整理してはいかがでしょうか。

答 現在のHPは平時の仕様で、災害発生時にはトップ画面にトピックスを設け、必要な情報を掲載していく仕組みです。ご提案の防災情報に関する一元化につきまして、引き続き取り組んで参ります。

災害時は情報が何より重要。一方で防災無線について、災害時に良く聞こえないという声を聞く。スマホに慣れない高齢者にとっては重要。音量など確認するとともに、HP、メール配信、X、ライン、ヤフー防災など多角的な情報発信を引き続きお願いします。

問 次に市役所庁舎について。先日某市で市役所庁舎が全焼する事件が

起こった。災害時の拠点となる役所がなくなるとすれば大変ショックだ。もし大網白里市で同じ事が起こったらどういった対応が取られるのか。

答 本市の庁舎も築50年以上が経過し電気設備も老朽化している事から火災予防のためコンセント周りのほこりの除去など、一斉点検を行った所です。業務システムのデータ、住民基本台帳、戸籍、情報等の基幹系業務につきましては、既にクラウドでの運用を行っておりますが、庁舎内にサーバーを設置している一部の業務システムについては、バックアップ体制が不十分な状況でした。現在、同システムの標準化作業を行っており、完了しますと、同システムはガバメントクラウド上で運用することとなり、万一、機器類が滅失しても、速やかな業務の再開が可能になると考えられます。

もしもの事態に備えて下さい。続いてWi-Fi整備について。

問 災害時に防災情報をスマホで受け取れることは重要と考えます。市役所、避難所でのWi-Fi整備は。

答 市内に災害時の避難所が16か所ありますが、現時点ではWi-Fiの整備はしていません。災害発生時には携帯電話会社から移動基地局車が被災地に配備され、避難所における通信サービスは可能と考えます。避難所に配備するWi-Fiについては今後、先進自治体の導入例の調査研究を行って参りたいと考えます。

問 通信インフラの充実は、行政事務の効率化、観光サービスの充実、災害発生時の通信手段として重要。財政厳しい折ですが、国からの助成も整備されている。庁舎改修に伴って、ぜひ全庁的なWi-Fiの整備

を要望します。○子育て支援、学校教育について

問 学童保育。前回の議会で「小学校学童保育に関する陳情」が提出され採択した。おおむね小学校4年生以上の子どもの学童保育の受入れが難しい学校が出てきてしまった事による。今の時代に子どもたちを放課後放置する事は不安でしょう。そうしなければお父さんかお母さん、どちらかが仕事を辞めてキャリアを絶たねばならなくなってしまう。その後の学童保育の定員枠の状況は

答 市内公設の学童保育室の利用定員につきましては、増穂北学童保育室の利用者の増加に対応するため、旧用務員室を整備した事により10名増員となりましたが、その他の学童保育室の定員に変更はありません。

大変残念です。市は学童保育事業を今年度から民間企業に委託していますが、連携を密にし一刻も早く問題解決を図って頂きたい。

※その他、○教職員の負担軽減(増置職員)、○観光と移住政策の連携・国が推進する「2地域居住」、観光情報のHPからの発信などについて問い質しました。

#### 関連質問

猪崎紀人 議員



○災害対策について

問 在宅避難者への支援体制は。

答 区、自治会、自主防災組織の役員等の協力の下、在宅避難者も避難者名簿に登録し、在宅避難者の物資も確保される仕組みとなっております。

問 ペット避難ができる避難所と受け入れ態勢は。

答 ペット避難が可能な避難所は、中央公民館、大網白里アリーナ、中部コミュニティセンター、白里公民館、季美の森小学校、増穂小学校の6か所で、飼い主がペットケージを用意し、避難者とは別のペット専用

スペースに避難することができません。指定避難所が16か所のうちペット同行避難所が6か所では少ないのでは。

問 近隣市町村とDCP(地域継続計画)の取組は行っていますか。

答 DCPとして、現在、本市を含む近隣市町村では策定していませんが、千葉県国土強靱化地域計画として市町村、民間事業者、県民が広域連携の基、ライフラインや交通インフラが機能不全に陥らない様、計画を策定しています。

#### 問 異常気象など、農業に対する災害リスクが年々高まっていますが、農業版BCP(事業継続計画)の策定は進めていますか。

答 農家組合回覧や市ホームページへの掲載により農業従事者への周知に努めています。

○子育て支援、学校教育について

問 通学路の安全を守るため、どのような整備をしていますか。

答 通学路交通安全プログラム及び登下校防犯プランに基づき関係機関と連携し、合同点検を実施しています。更にその結果を基に、路面標示や警戒標識の設置、白線標示の引き直しなどを行っています。

○観光・移住対策について

問 都心から自然豊かな所へ来たいという田園回帰の移住政策はどのようになっていますか。

答 緑豊かな田園や丘陵、美しい海や砂浜など、本市の魅力を活かしたホームページ、市のPRパンフレット、都内で開催される移住相談会などを通じて、魅力の発信に努めており、今後も積極的なPRに努めていきます。

その他、学校の防犯対策として防犯カメラ・オートロックシステムや非常通報装置など防犯機器の設置について、サーフィンやゴルフなどスポーツを契機とした移住政策について伺いました。

### YouTubeで議会中継を配信

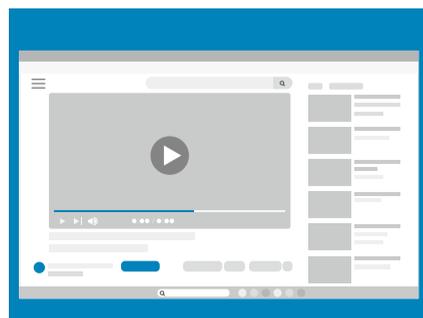
本市議会では、開かれた議会の取組の一つとして、YouTubeを利用して本会議の中継を行っています。

会議の様子は、YouTubeにアクセスしていただくだけで、パソコンやスマートフォン等で簡単にご覧いただけます。

また、本会議当日の生配信のほか、過去の定例会の様子もアーカイブしていますので、ぜひご覧下さい。

なお、お手持ちのスマートフォン等で、パケット通信により視聴される場合には、パケット通信料金の

定額サービスにご加入されていないと、思わぬ高額請求となる可能性がありますので、特にご注意ください。



### 山武郡市議会議長会 議員研修会に参加しました

令和7年7月11日、山武市成東文化会館「のぎくプラザ」において、山武郡市議会議長会が主催する議員研修会に本市議会から17名の議員が参加しました。

JR四国社員を経て平成11年当時、全国最年少の首長として徳島県川島町長を2期務められ、現在、一般社団法人Maniken代表理事として活躍されている中村健氏を講師として、「持続可能なまちづくり」をテーマに講演いただきました。

